



学食コラボ (7月28日)



SNSキャンペーン

活動名: 「みえ食旅パスポート」利用促進プロジェクト

メンバー数: 19名

活動場所: 伊勢市

実施主体: 三重県観光魅力創造課

担当教員: 池山 敦 (教育開発センター)

活動年度: **H29** **H30**

●自転車伊勢探索

コース

- ・伊勢市駅→外宮→麺菜レストランいちし→古市(浅吉)→赤福宇治浦田店

感想

- ・自転車は移動には便利であり、学生向きでコースを考えたが、レンタルサイクルの値段が高く学生向きではないのではないかという結論となった。
- ・平坦な道は良かったが、坂道がかなりきつかった。コースをもう一度吟味して、快適な道を探す必要がある。

●おもてなし店舗になっもらう交渉

行ったお店

- ・キリビリ、FOLK FOLK、蔵deパスタ、二代目金星、まんぶく食堂、AMAMILIVING、つたや、caféわっく、oranger B Café、柚子クッチーナナチュラーレ、シルクロード、crepe mikke、喫茶モリ

感想

- ・参加店舗になるメリットが少なく、成功しづらかったが、普段、行ってるお店の裏側や内情を知れて良かった。
- ・交渉を終えてからは三重県に任せきりになっていたので、動向がわからなかった。
- ・みえ食旅パスポートの観光色が強いことで店の方針とズレがあり、断られた例があった。
- ・利用店舗の条件の一つである、「みえ食旅パスポートのシールを貼る」があるが、そのシールが店の雰囲気や客足を壊すという声があった。



おもてなし店舗交渉

●学食コラボ

内容

- ・みえ食旅パスポートの提示で、新都の祈りの酒粕スイーツをプレゼント

感想

- ・PRの方法は課題が残るが、語り掛けることでもらってくれるという発見があった。
- ・配ったパスポートのその後の利用方法の情報が周知できていなかった。そのことで捨てられる恐れがある。
- ・PRの開始が遅かったため周知度が少なかった。

●SNSキャンペーン

内容

- ・Instagram、Twitterに#学生食旅をつけて投稿していただくと、特産品をプレゼント! 目標は500件、Instagram 124件、Twitter 20件 (8月1日現在)

●来年の観光施策について提案

内容

- ・パスポートを「ゆるきゃら」へ

●今後の方針

学内に広めることは、やり遂げたので情報誌やTVなどの外部にみえ食旅パスポートをPRする、お店だけでなくお店の人を紹介する、情報誌をつくる。

オリジナルポストカードを作成する。



自転車伊勢探索 (6月13日)